

昴学園高校 Q&A

Q1. どんな生徒を求めていますか？

本校の学校マネジメントシートにおける「4. 求める生徒像」には、次の3つの姿を示しています。

- 本校の学習に強く興味・関心を持ち、主体的に学習に取り組める生徒
- スポーツ活動・文化活動・生徒会活動等に積極的に取り組める生徒
- 寮・学校において協調性をもち、規律正しい集団生活をしていける生徒

系列の専門的な学び、部活動、自分探しなど、「昴学園でやりたいことがある生徒」に来てほしいと思います。学習面では、総合学科での学びを通して自分の進路を切り開きたいと思う生徒、寮生活では、食事や入浴は時間内で規則的な生活習慣を送りながら、洗濯や自室の掃除は自分自身で行い、点呼・清掃作業などは他の寮生と共に集団生活を送ることができる生徒を求めています。

Q2. どのような進路がありますか？

5つの系列の学びを生かした進学（大学・短期大学・専門学校）と就職が可能です。進学では、令和6年度入試で60件以上の大学、24件の短期大学、84件の専門学校から指定校推薦枠が寄せられました。就職では、県内・県外の企業からそれぞれ250件以上（計519件）の求人を頂きました。「卒業後に社会で活躍できるよう主体的に行動できる人材の育成」を目指し、キャリア教育プログラムに則って教育活動を行っています。

Q3. どのような生徒が在籍していますか？

県内外から、自然豊かな大台町で、都会の賑やかさと離れて学校生活を送る生徒が集まっています。男子寮生の約半数が野球部員で、甲子園を目指して活発に活動し、静かな山間に大きな声を響かせています。また、環境を変えたい、保護者の元を離れて自律した生活を送ってみたい、という生徒も在籍しています。

Q4. どのような学習支援が受けられますか？

本校は、寮から学校へ登校し、授業に出席して学習を深め、必要な単位を修得することで卒業となる全日制高校です。学習効果を高めるための少人数教育を行っていますが、個別・別室対応などは行いません。寮には舎監（教職員）はありますが、寮全体の生活指導や、寮務が主たる役割です。定期的にスクールカウンセラーが来校しており、相談することは可能ですが、生徒一人ひとりに支援の教職員がついたり、特別支援学級などの対応はありません。

Q5. 寮費はいくらですか？また、寮での生活についてもう少し詳しく教えてください

令和6年度の寮費は月額46,500円ですが、物価高騰の影響から5千～1万円程度の値上げを検討しています。月毎または半年毎で納入をして頂きますが、未払いが続く場合は退寮を求める場合があります。

1～2年生は2人部屋で生活をします。部屋中央にパーティション・カーテンがあり、プライバシーを保つことができます。山間部のため各部屋に電波が届きにくい場合がありますが、食堂ではフリーWi-Fiが使えます。23時から翌朝7時までは消灯となり、トイレや洗濯以外の理由で自室から出ることはできません。また、学校の始業から放課までは、昼食時の食堂を除き寮は施錠されますので、体調不良のときは学校の保健室にて休養をとり、回復が見込めない場合は、保護者に迎えをお願いしています。